

社長の ひとりごと 【賃貸仲介】



ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ本部
文/久保川 義道
text:Yoshimichi Kubokawa

85㎡賃貸の地鎮祭

ホームページ

asahiglobal.co.jp
global-mie.co.jp
super-chintai.com
agg-hd.co.jp
goldtrust.co.jp
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

私は「地鎮祭」が大好きです。しかし、当社では年間400回の地鎮祭がありますから、全ての地鎮祭に出ていると私の人生が無くなってしまいますね。仕方なく各担当者に任せて、私は私の担当させていただいたお客様の地鎮祭だけに出るようにしています。

昨日も一件出席させていただきました。大変に気持ちのいい厳かなお祭りでした。ご神前のご供物の芳しい香りの中、神主さんの降神の儀や四方祓い、玉串奉奠(たまぐしほうてん)、そして昇神の儀で地鎮祭が終わったあと、着工式を行います。工事担当者からの誓いの言葉を読み上げ、工事業者さん6業者さんの挨拶と営業担当と私の挨拶のあと、お客様に一言お言葉をいただいて、お神酒で乾杯です。記念写真を撮って、地縄(土地の上に縄を張って建物の位置を示す)の確認と設計図書の現地確認をして終了いたしました。

ここから全てのビデオと写真撮りが工事が完了するまで続きます。そして完成引渡しが終わると「家づくり物語りDVD」「マンションづくり物語りDVD」としてお客様にお渡しするんですね。非常に喜んでいただけますし、一生の思い出として皆さんが大切に保管されています。

10枚くらいはお渡しするので、ご両親やお友達にお配りされます。

年間400回の地鎮祭ですからDVDも400制作しますから、私達も大忙しですが、やはりお客様の笑顔は何ものにも代えがたいものです。もう20年近く続けていますが、やはり毎年毎年の売上げや契約数が増えているのはこれらの「地鎮祭」のおかげだと私は考えています。

さて85㎡の賃貸マンションの地鎮祭ですが、85㎡もある2LDKは世の中に1つもありませんね。(少し大袈裟ですが、だいたい本当です。)これはお客様が建てたいと言われたものではありません。営業や私が是非85㎡で建ててくださいと、何度もお願ひして、難しい融資の手續きをしてやっと着工になった物件ですね。だいたい素人のお客様は人と違うことをすることは恐くてできません。常識の範囲内しかやりません。

そこで私達が何度も説明説得して『世の中になくものを作りましょう』と申し上げます。そして入居者様の快適で満足な生活を実現してあげてくださいとお願ひするんですね。もし入居が入らなければ私が全て責任をもって、家賃を代わりにお支払いします。とこれも契約書でお約束して、やっと85㎡ができるのです。本当は100㎡を私達はやり

たいのですが、ここでは85㎡が限界でした。融資も85㎡がギリギリでしたから仕方ありません。それでも85㎡は世の中にありませんから、私としては目標達成でした。

私の目標というのは売上げや契約ではありません。①土地活用私の目的は「そのご家族の代々の資産を増やすこと」と。アパートやマンションを建てるのが目的で私は仕事をしていないんですね。あくまで代々の財産を増やすのが私の仕事ですし、だいたい達成しています。

②次に入居者の立場での私の目的は「誇りをもって一生暮らせる、家賃半値の永住型賃貸」を実現することです。そのためには85㎡必要ですし、安い家賃も必要です。外観も立派なデザイナーズマンションも必要ですね。と言うことで、昨日の地鎮祭は私にとつてはもう最高の地鎮祭だったと申し上げたいのですが、ご理解いただけますでしょうか。

世の中にはたくさんのお仕事がありますが、私や私の会社はその中で「住まい」を仕事にしています。こだわってこだわって、何とか良い仕事をしたと努力する毎日ですが、時々ですが、少し満足できる仕事ができると本当に嬉しい気持ちになりますね。これからは頑張っちゃいます。